



令和4年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



●開催テーマ

デジタルでシンカするさいたま市
～デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進～

- 「さいたまデジタル八策」への意見
- 重点的に取り組んでほしい分野は？
- 配慮してほしいことは？

開催日時： 令和4年10月6日 (木)
18:30～20:00
会 場： 大宮区役所
2階 201・202会議室
参加者： 14名 (傍聴者1名)
市出席者： 市長
都市戦略本部デジタル改革推進部
事務局： 市長公室秘書広報部広聴課

●テーマの説明・意見交換のねらい

コロナ禍を契機に、国、地方公共団体を含めた行政全体のデジタル化の遅れが強く認識されたところです。デジタル庁が創設され行政のデジタル化が急ピッチで進められる中、本市においては、令和2年11月にDX推進本部を設置、令和3年度には、将来を見据えて中長期的にDXを推進するため、「さいたまデジタル八策」を策定し、取組を進めてきました。

タウンミーティングでは、デジタルによって、進める進化と深める深化の二つの軸でシンカするさいたま市について御意見を伺いました。



●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

- DX推進に向けていろいろな方法で意見を募ってほしい
- アナログの手法も残してほしい
- 部署間のデータを共有できるようにすることが大切
- 図書館にDXを取り入れてほしい
- デジタルが苦手な高齢者を支える家族への支援があるとよい
- 学校でパソコンを使うことによって、見えにくいトラブルが増えた
- 市民の苦情や要望をデータ化し、分析して役立ててほしい

●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は多くの方々に御参加いただきまして、ありがとうございました。若い世代の皆様や、いろいろな現場で活動されたり、経験されたりしている皆様からも御意見をお寄せいただき、大変貴重な場になったと思います。

デジタルは、市民サービスや業務効率を高める重要なツールですので、これまで以上にスピード感を持ってDXを推進し、より利便性の高い市民サービスの提供や業務の効率化に向けて取り組んでいきます。

令和5年3月 さいたま市長 清水 勇人